



第 6 回水害サミット ～経験を生かし、防災を全国に発信～

激甚な水害を経験した全国の市町長が集まり、災害の教訓や治水への思いを語り合い、被災地の責任として、水害経験を通じて得た知見や課題を全国に発信するとともに、防災・減災の観点から、河川行政・管理等に対して意見・提言を行う。

1. 日 時

6 月 8 日（火）午後 3 時～午後 6 時

2. 場 所

毎日新聞東京本社地下 1 階「毎日ホール」（東京都千代田区一ツ橋 1-1-1）

3. テーマ

(1) 今後の浸水被害軽減のため必要な対策

視点：① 水害被害による教訓(課題)と、教訓を踏まえて被災後に実施したハード面・ソフト面の対策について

② 環境保全の観点から、「共水」を意識した治水対策について

(2) 災害時に必要な情報とは?

視点：① 役に立った情報、必要とした情報、それらを入手するに当たっての取り組み、入手した情報の活用要領など

4. 主 催

水害サミット実行委員会・毎日新聞社

発起人 新潟県三条市、新潟県見附市、福井県福井市、兵庫県豊岡市

5. 参加自治体

平成 14 年から平成 21 年において激甚な水害を被った市区町村、及び河川激甚対策特別緊急事業または河川災害復旧助成事業を実施している 68 市区町村に呼びかけ、16 市町長が参加

- ・日高町(北海道) ・一関市(岩手県) ・北秋田市(秋田県) ・三条市(新潟県)
- ・見附市(新潟県) ・鯖江市(福井県) ・越前市(福井県) ・箕輪町(長野県)
- ・伊豆の国市(静岡県)・岡崎市(愛知県) ・福知山市(京都府) ・西脇市(兵庫県)
- ・和歌山市(和歌山県)・いの町(高知県) ・湧水町(鹿児島県) ・豊岡市(兵庫県)

6. オブザーバー

国土交通省河川局

〔問合せ〕 豊岡市総務部防災課 Tel.0796-23-1111（内線 2191）